



2 モデル地域での実践

豊明団地における産学官協働の
地域包括ケアシステムづくり
「けやきいきいきプロジェクト」



豊明団地の現状

- ・ 昭和40年代 高度経済成長期に建設
55 棟 5 階建て エレベーター有は2 棟
- ・ 団地居住 4,228人 世帯数 2,320世帯
うち、外国人 1,135人
- ・ 65歳以上 1,159人
高齢化率 26.2%(除外国人 35.1%)
- ・ 65歳以上独居者
約 270人 約 25% (市内平均 6%)
- ・ 今後、老老世帯、独居世帯の増加予想
- ・ 賃貸住宅ゆえのコミュニティの希薄化





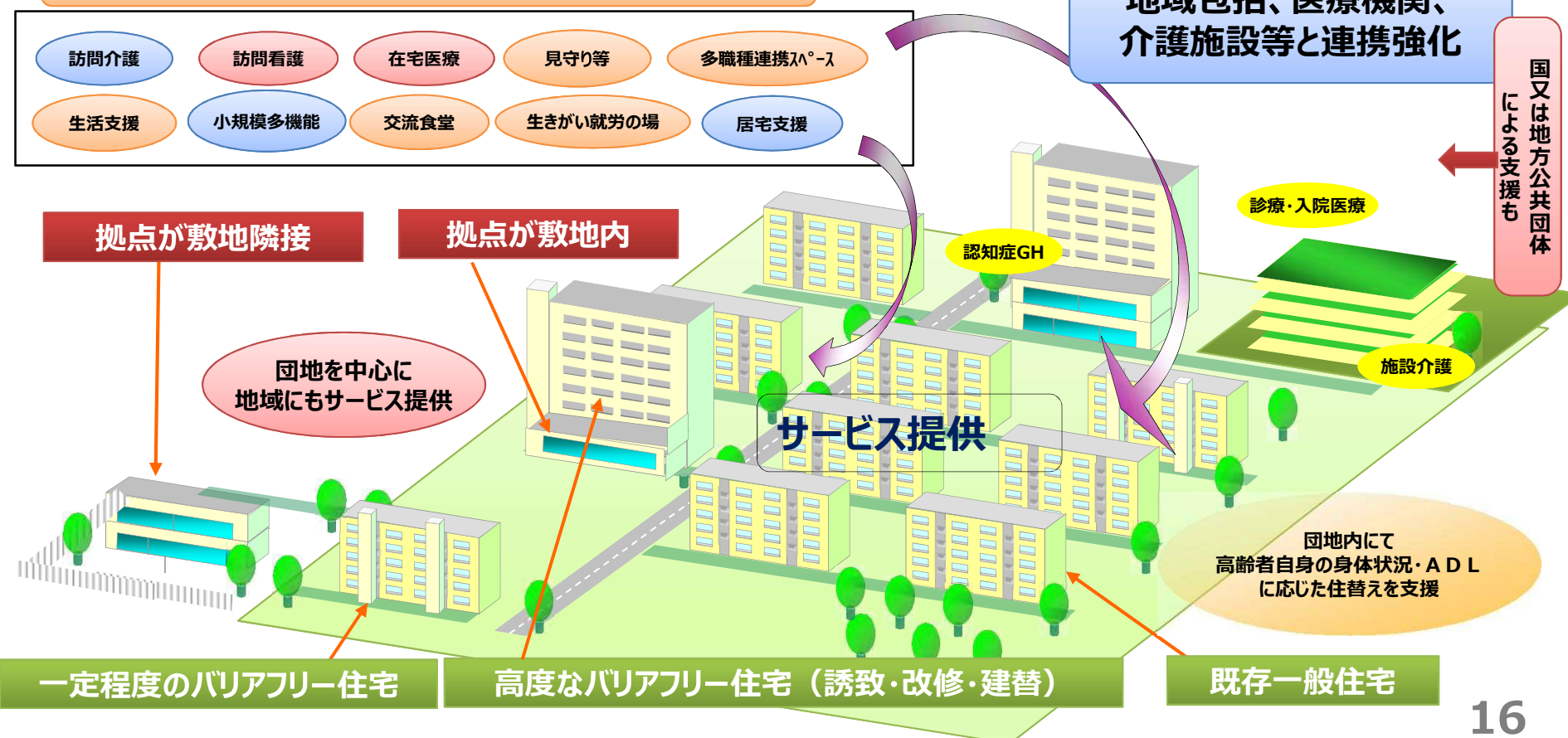
UR都市機構

UR団地の地域医療福祉拠点化

URでは、「超高齢社会における住まい・コミュニティのあり方検討会」（座長：辻哲夫東大特任教授）の最終報告（H26.1）を受け、「多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まい・まちづくり」を目指し、UR団地を中心とする**地域医療福祉拠点の形成**に向けた取組みを推進

⇒ **平成32年度までに100団地程度**において拠点形成を目指す

団地の地域医療福祉拠点化モデル



けやきいきいきプロジェクトのあゆみ

学校法人藤田学園との包括協定

- ・藤田保健衛生大学・藤田保健衛生大学病院との多分野での連携協力に関する包括協定締結



U R 都市機構との包括協定

- ・超高齢社会に向けた団地の地域の医療福祉拠点化に向けて包括協定締結
- ・全国100団地拠点に選定



愛知県地域包括ケアモデル事業

- ・医療・福祉一体提供モデルとして実施 (H26.4～H29.3 3か年事業)
- ・豊明市北部地域をモデル地区とし 藤田保健衛生大学とともに事業展開
- ・豊明団地における地域包括ケアシステムづくり
「けやきいきいきプロジェクト」

豊明団地
U R 都市機構による
医療福祉拠点整備
全国先行23拠点に



けやきいきいきプロジェクト

【構成・参加団体等】

- ・豊明団地自治会・老人会
- ・UR都市機構中部支社
- ・藤田保健衛生大学
- ・豊明市高齢者福祉課
- ・コープあいち とよあけ店
- ・豊明団地診療所医師
- ・UR豊明団地生活支援アドバイザー
- ・豊明市北部地域包括支援センター



プロジェクトのあゆみ

時期	実施内容
H26年 4月	あいち地域包括ケアモデル事業選定
	地域懇談会（市長、自治会、高齢者福祉課）
5月～10月	検討会（3回） ・意見交換（自治会、大学、UR、行政） ・高齢者ニーズ調査
10月～	高齢者健康増進事業開始（市×大学）
12月	けやきいきいきプロジェクト発足
12月～	けやきいきいきプロジェクト会議定例開催
H27年1月～	認知症サポーター養成講座、 認知症徘徊模擬訓練、住民向け講演会
4月～	団地学生居住開始
4月24日	まちかど保健室開所
5月～	学生らによる自治会活動への参加 団地商店街との交流
H28年3月	地域包括支援センターランチ開所
4月	病後児保育室「えがお」開所 学生居住 38人体制へ
4月～	コープあいちとよあけ店 店舗直送「ジェット便」スタート

立ち上げ準備

具体的な取り組み

けやきいきいきプロジェクトー地域医療福祉の総合拠点へ

豊明団地ケアネットワークの協力体制

UR都市機構

- 拠点施設の受入れ(集会所棟・店舗の活用)
- 医療・福祉・団地コミュニティ活性化講座の開催支援(集会所の無償化等)
- 学生及び教職員用住宅の提供
- 訪問系サービス事業者のための駐車スペースの提供



学生・教職員の団地内居住とコミュニティ参加

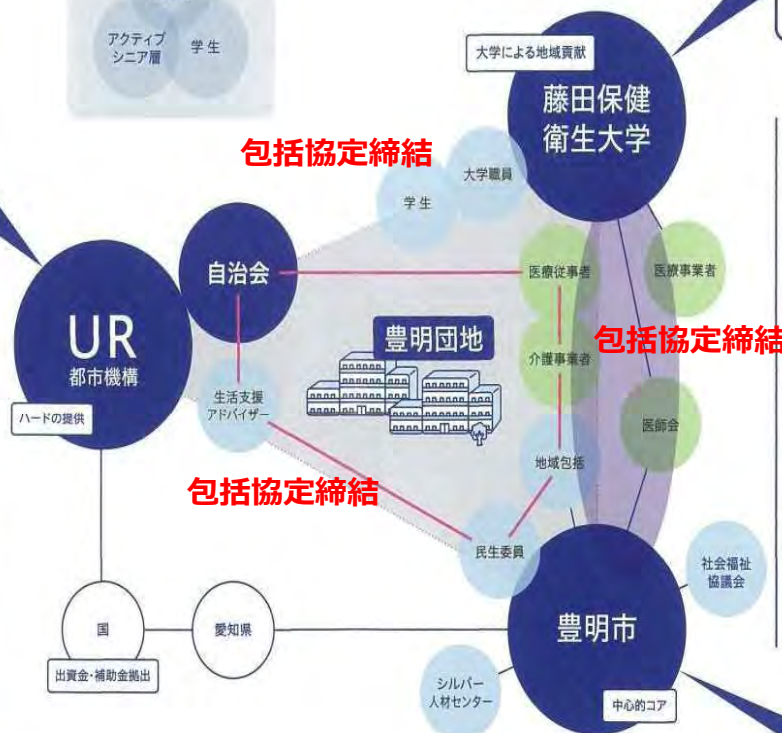
学生及び教職員が団地内に居住し、自治会開催の食会や夏祭り等のイベントに参加。世代間交流を図っています。
URは人気家具ブランドとのタイアップによるリフォーム住宅の提供も行いました。



たすけあい・協力の相互関係



- けやき会議等での連携
- UR・市・大学の三者協定
- いきいき笑顔ネットワーク(在宅医療福祉)



藤田保健衛生大学

- 団地内で地域医療福祉拠点「ふじたまちかど保健室」を運営
- 学生・教職員の団地内居住推進および団地内での自治会等コミュニティ活動への参加
- 団地をフィールドとした地域医療介護人材の育成

ふじた まちかど保健室

医療・福祉・介護等、乳幼児から高齢者までの無料相談を実施。
学生の在宅実習拠点としても活用する予定です。



豊明市

- 地域医療介護ネットワークの構築
- 地域ケア推進会議等の実施
- 地域包括支援センター機能の導入
- 在宅医療サポートセンターの導入
- 病後児保育機能の導入

けやきいきいきプロジェクト 会議の開催

市・大学・UR・自治会や関係者が集まり、
団地での地域包括ケアの取り組みについて
定期的に会議を行っています。

